



成人学級閉講式
教育長講話『ポーっと生きている私』



阿津賀志学級閉講式・交通安全大学修了式
音楽鑑賞『フェリーチェコンサート』

1年間ありがとうございました 公民館学級・教室 閉講式

年間を通してさまざまな活動を行ってきた公民館学級・教室がすべての活動を終え、閉講式が行われました。



国見っ子わんぱく広場閉所式
『おもいですごく』



少年仲間づくり教室閉講式
『国見食卓図鑑料理教室』



くにみ女性教室閉講式
『ふりかえりの茶話会』



躍動感あふれる演奏を披露する「山木屋太鼓」

くにみ太鼓祭

和太鼓の響きに復興への祈りをこめて

くにみ太鼓祭が3月9日、観月台文化センターで開催されました。ステージでは、和太鼓蝉創「妙」（伊達市）、岩代郡山うねめ太鼓保存会「小若組」（郡山市）、和雅美太鼓「雅」（二本松市）、山木屋太鼓（川俣町）の4団体が迫力ある演奏を披露。勇壮な和太鼓の響きと華麗なバチさばきで満員の観客を魅了しました。くにみ太鼓祭は、東京



うねめ太鼓保存会「小若組」の演奏

2020大会に併せて日本の魅力を発信する文化プログラムとして、内閣府から「beyond2020プログラムの認定を得て開かれました。

「初めてのクツ選び」Shunimi First Shoes教室が3月14日、観月台文化センターで開催され、8組の親子17人が参加しました。教室では、株式会社アシックスジャパンより講師を招き、靴選びのコツについて講演が行われました。講演後、実際に子どもの足のサイズを測り、参加者は成長に合わせた靴の選び方を熱心に学んでいました。

くにみファーストシューズ教室

初めてのクツ選び



ぼくの足は何センチですか？

本教室は「東京2020応援プログラム」としても開かれ、東京オリンピック・パラリンピック大会への機運を高めました。

くにみ女性教室

暮らしの中から課題を見つけ、イキイキと輝く女性を目指し、手工芸や料理など、さまざまな全体学習に取り組めます。

- 対象** 町内在住の20歳以上の女性
- 期間** 5月から翌年2月 ※主に水曜日
- 時間** 午前9時30分から午前11時30分
- 運営費** 年間500円

国見町公民館学級・教室生募集

【申込み・問い合わせ】
国見町公民館（観月台文化センター内）
☎ 585-2676

成人学級

見学学習や文化財めぐりなどの全体学習を通して、健康で楽しく、スポーツや歴史・文化を学びます。

- 対象** 町内在住の20歳以上の男女
- 期間** 4月から翌年2月 ※主に金曜日
- 時間** 原則として午前実施
- 運営費** 年間1,000円

阿津賀志学級

健康や安全などに関する講話や実技の全体学習を行います。楽しく、見て聞いて学びを深めます。

- 対象** 町内在住の概ね60歳以上の男女
- 期間** 4月から翌年2月 ※主に火、木曜日
- 時間** 午前9時30分から午前11時30分
- 運営費** 年間1,000円

観月台文化センター常設展示 石原コレクション 作品紹介 Vol.3

題名 風景
作家 進藤 蕃 (しんどう ばん)
カンヴァス・油彩
210×265mm

ベーゼンドルファー 春の特別試弾会

日時 4月13日(日)・14日(月)
【午前の部】午前9時から正午
【午後の部】午後1時から午後5時
【夜の部】午後6時から午後9時

観覧自由(無料)

場所 観月台文化センター・ホール
料金 1組500円(限定20組/1組60分)
申込み 観月台文化センター ☎ 585-2676

生涯学習 つうしん

国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
https://www.town.kunimi.fukushima.jp/site/kangetsudai/

リュッケ じかん LYKKE 時間

第1話「音の記憶」

家というものは、さまざまな“音”をもっています。トントンと台所から聞こえる料理のリズム、風呂の湯が溢れる音、階段や床がきしむ音…。日々の生活は、実に豊かな音を生み出します。家庭によって、生まれる音も変わってきます。

そんな音の数々は、記憶の中へと蓄積され、何かの拍子に、ふと幼い日の思い出をよみがえらせてくれることがあります。こうしてみると、家庭の音というのは、人が育つ上で大切な環境の一つと言えます。あらためて、幼き日の我が家の音に思いを馳せてみると、音の記憶とともに懐かしい情景が目に見えてきます。みなさんは、どんな“音の記憶”をお持ちですか？ 時には少し足をとめて、家庭の音に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。

文：柴田千賀子(国見町出身の保育研究者。仙台大学准教授)

このコーナーでは、北欧の保育研究をしている筆者の視点で、「家庭」や「幸せ」「子育て」に関するテーマを取り上げていきます。タイトルにある「Lykke」とは、デンマーク語で「幸せ」を意味します。ホッと一息つきながら、読んでいただけたら幸いです。